

2024(令和6)年度 入学式式辞

春爛漫の今日の佳き日、ご来賓ならびに多数の保護者の皆様をお迎えして、ここに令和6年度の入学式を挙行できますことは、本校教職員ならびに在校生一同の大きな喜びであり、ご臨席の皆様方に対し、心から御礼申し上げます。

ただいま、170名の本科入学生、第4学年への編入生2名、タイ及びマレーシアからの留学生2名ならびに専攻科に入学する30名、以上204名の入学を許可いたしました。

新しく入学あるいは進学された皆さん、ご入学、おめでとうございます。晴れの門出を前に、新しい生活に少し不安を抱きながらも、今日の日が待ち遠しかった人が多いのではないかと思います。呉高専は、皆さんを心から歓迎いたします。

現在、世界は混迷の度を深めています。ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとハマスの戦火など悲惨な状況が続き、解決の糸口を見つけれないまま、気候変動、食料危機、エネルギー問題などのこれまでの課題も深刻さを増しています。そして日本は、この不透明な世界情勢の中で、少子高齢化、労働者人口の減少にも直面し、さらに多発する自然災害の深刻な状況下に置かれています。

かつて経済大国・技術大国と言われた日本は、いまこそ課題解決のために取り組む必要がありますが、技術者の不足など深刻な課題があり、残念ながら技術力の回復には至っていません。そのために日本は世界における影響力が低下し続け、いま正に社会全体で技術者の育成に真剣に取り組んでいるところです。いまの日本には確固たる基礎学力をベースに知識を総合化し、地球的視点でものごとの本質を考えることができる優秀な技術者が不可欠です。そして、このような技術者の育成の場である高専には多くの期待が集まっています。高専が一般の高校と違うところは、5年一貫の専門教育において、あるいは専攻科を含めた7年間で、皆さんの教育に携わる先生方が大学教員と同様に、専門性の高い研究者でもあるということです。呉高専では、このような専門教育体制の特長を生かして、様々な新しい取り組みを始めています。

まず第一の取り組みとして、大学との連携を推進しています。この2年間、特に広島大学との連携を強力に進め、まず私自身の専門である、電力・エネルギー分野で高専と大学との共同研究体制を構築し、そこに高専の学生が参画し、そのまま大学院に進学できる新しい入試形態を整えました。現在までに電気、情報、機械、環境分野に展開し、専攻科3名の学生に加え、本科の学生も大学院への進学を前提に、高専と大学の両方の先生から指導を受け、頑張っている研究を行っています。本年度はこの取り組みをさらに広げ、ここにいる全員が恩恵を受けられることを目指していきたいと思っております。

第二の取り組みとして、これまでも本校では、地域の方々や企業の課題解決に取り組むプロジェクト型の教育・研究を推進してきましたが、昨年はこれを強化するため、国の予算1億円を用いて教育環境の整

備を行いました。さらに地域・企業の方々と連携して教育・研究を充実させる目的で、「呉高専地域コンソーシアム」を設立し、「呉市」および「くれ産業振興センター」と協定を結びました。これらは皆さんが将来イノベーションの担い手になるための取り組みです。

皆さんはこのような環境で、これからいろいろな経験をする機会に恵まれます。しっかり勉強すれば高専を卒業するときには企業から引く手あまたになると思います。また卒業後に大学に編入することもできます。あるいは専攻科に入学し、さらにその上の大学院に有利な条件で進学することもできます。高専卒の人材はとても優秀だと言われており、企業、役所、大学などでも多くの卒業生が活躍しています。つまり呉高専に入学した皆さんは、素晴らしい可能性を手にしたということです。

私からは、これから踏み出そうとする未知の世界へ、大きな期待をもっておられる皆さんに、次のエールを贈りたいと思います。

「Realize Your Dream！」これは本校が掲げているキャッチフレーズです。直訳すると「君の夢を実現しろ」ですが、本校では「君の未来を共に創る」と訳しています。私はこの言葉が実に素晴らしい言葉だと思います。「夢の実現」という言葉に関しては、私自身も真摯に向き合い、できることやすべきことを模索しています。先ほど紹介した取り組みも、私にとっては夢の実現の一部です。夢というのは是非そうやってほしい、あるいはそんなことが起こってほしいという願望ですが、願望がなければ何も始まりません。是非、学生生活を通して、自分が将来こんな事をしたい、こうなりたいという夢を見つけ、未来像を描けるように、考えてほしいと思います。そして皆さんが夢を描き、それを実現する過程で、将来イノベーションの担い手になってくれれば嬉しく思います。

これからは、我々教職員一同で皆さんを育て、産業界や大学、地元の方々と連携しながら、本校の発展に寄与してまいります。皆さんの可能性を最大限に拡大できる、そういう環境を提供できるように頑張りたいと思っています。

皆さんには呉高専の恵まれた環境をうまく利用して、勉強、スポーツ、文化活動など、自らいろいろな取り組みをしてほしいと期待しています。皆さんの未来をこのキャンパスで育み、夢の実現に邁進していただければと思います。皆さんは己の可能性を信じて、己を磨いていただきたい。このことを祈念して、式辞いたします。

令和6年4月3日
呉工業高等専門学校長
餘利野直人